

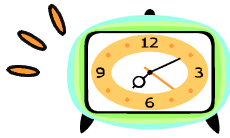
家庭学習の習慣づくりのために

小樽市立長橋小学校

学習したことは30時間以内に復習することで、より記憶に残りやすいといわれています。学校での学習を確実に身につけるためには、学年が上がるほど、日頃の積み重ねが大切です。

また、家庭学習の習慣を身につけることは、自ら学ぶ力や計画性、自律性を育てる一助にもなります。小学校低学年のうちから、少しずつ習慣をつけていきましょう。

家庭学習のめやす……小学生は学年×10分間+10分以上



1年生	20分間～	2年生	30分間～
3年生	40分間～	4年生	50分間～
5年生	60分間～	6年生	70分間～

家庭学習は、次のように取り組みましょう。

1 宿題に取り組む



学習を効果的に行うためのポイントです

- ①決まった時刻になったら始める。
- ②「～しながら」の学習に気を付ける。
そのためにも机の上には、学習に不必要なものは置かない。
携帯電話やスマートフォンは、もちろん電源OFF。
- ③姿勢を正しくして取り組みます。
- ④文字をていねいに書きます。

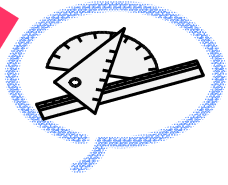
2 自分で計画した学習に取り組む



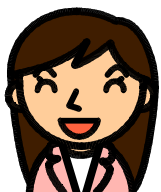
たとえば、こんな学習をしてみましょう

- ①教科書やノートで、その日や翌日の学習内容を確認する。
- ②「音読カード」などを活用しての音読や読書に取り組む。
- ③ドリルなどで、同じタイプの問題に取り組む。
- ④授業で、わからなかったことや疑問に思ったことを調べてみる。
- ⑤日記を書いたり、楽器（リコーダーなど）の練習をする。
- ⑥漢字練習など、テストに向けた学習をする。
- ⑦タイピング練習やデジタルドリルなどクロームブックを活用した学習に取り組む。

3 翌日の準備をする



ご家庭の皆様へ
のお願い



- ◆「家庭学習中は、テレビを消す。」「静かに学習できる場所の確保、身の回りの整理整頓」など、子どもが集中して学習できる環境づくりをしてください。
- ◆子どもの努力を見守り、やる気を高めるあたたかい言葉や励ましの言葉をかけてください。
- ◆徐々に、そしていずれは一人で学習を進めることができるようになるために、学年に応じた細やかな支援（例えば、小学校低学年ならば宿題の点検、小学校高学年・中学生ならば環境を整えるなど）をお願いします。